

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		一般小売店〔菓子〕	販売量の動き	・消費税増税については懸念していたほど影響は大きくなく、また商品の販売量及び客単価について改善していると感じる。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	販売量の動き	・前年を上回るようなことは無いが、前月、前々月と比べると、前年比とのかい離幅が徐々に縮まってきている。
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・値下げを行ったが、それに見合うよう来客数が増加しており、なかなか良いのではないかとみている。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・観光客のレンタカー利用が好調に推移している。今年に入ってから台湾、韓国、香港等からの外国人観光客のレンタカー利用が増えている。
		住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・個人住宅や投資案件などの建築相談が増えている。前年9月の消費税増税前の駆け込み受注以降、反動減で建築相談が落ち着いていたが、上向きになってきている。
	変わらない	コンビニ（経営者）	販売量の動き	・前年度と変わらない。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・消費税増税後の買い控えのため、消費者は慎重に商品を選んでいる。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	販売量の動き	・来店客数や問い合わせは増えているが高価な商品は全く出ない状況である。安価な商品や、特價商品のみが売れている。国際通りで飲食の店は好調と聞いているが、価格競争とリピーター及び外国人観光客の増加により、お土産物販の店舗は当面厳しい状況である。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・稼働率において3か月前と同様に前年同月実績を下回る見込みである。ゴールデンウィークの動きも、日並びの関係もあり、例年より稼働率が低い状況である。
	やや悪く なっている	スーパー（企画担当）	販売量の動き	・消費税増税の反動減で、4月の既存店計売上は前年を4%ポイント程下回る見込みである。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・消費税増税による買い控えが今前半で止まり、後半は回復したが、累計では悪い。
		コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・これまで客単価は前年を割ることは無かったが、消費税増税後はその反動により客単価が1%ポイント落ちている。特に、たばこ、雑貨、雑誌、菓子に影響が出ている。なかでもたばこの落ち込みは顕著であり、月末になっても回復しない。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・消費税増税後かなりの落ち込みを覚悟していたが、例年並みの推移をしている。ただし、徐々に週末の来客数が落ちてきている。
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・消費税増税前に購入した客が多いので、4月は若干停滞気味である。
通信会社（店長）		来客数の動き	・3月までのキャンペーンが終了したこともあり、4月に入り来客数が極端に減った。毎月の料金を下げるため、プラン内容を見直す客の来店は増えている。消費税増税もあり、支出を減らそうとしている傾向がうかがえる。	
悪く なっている		商店街（代表者）	単価の動き	・来客数は多少伸びているが、ここ数年の不況で客単価が低下し売上が伸びないのが、小売店の現状とみられる。様々な国の政策もまだまだ隔々まで波及しておらず、買い控えではなく節約志向の影響があると推測する。
	百貨店（営業企画）	販売量の動き	・消費税増税の影響で、特に買いだめの反動を受けた化粧品が苦戦している。店舗合計の前年同月比では6%と予測の範囲内である。店舗改装による集客やイベント誘致で落ち幅を縮小できている。	
	スーパー（販売企画担当）	販売量の動き	・前月の消費税増税前の駆け込み需要の反動により、販売量、客単価、来客数共に大変厳しい状況である。	
	家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要の反動減がある。ただし当初の想定よりは落ち込みが小さい。	
企業 動向	良く なっている	-	-	-

関連 (沖縄)	やや良くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・前期着工予定の公共工事が、今月から着工となりやや良い状況である。公共工事は前年比で減少、民間工事は前年比で増加している。
	変わらない	通信業（営業担当）	取引先の様子	・仕事の確保は容易であるが、安価な案件である。この状況は以前より変わってない。
	やや悪くなっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築の契約棟数及び契約金額が減少している。
	悪くなっている	食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要の反動で、今月前半は動きが非常に鈍かった。
雇用 関連 (沖縄)	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・企業の求人は、堅調である。県内企業においてもパート、派遣社員から直接雇用への動きが少しみえてきている。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・求人数が多く、企業は人材確保に苦戦している。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・クライアントの業績は悪くなく、仕事量も増えているように見受けられるが、雇用に対して少し様子見、あるいは慎重になっているように感じる。
	やや悪くなっている	-	-	-
悪くなっている	-	-	-	-